

【情報公開文書】

2024年8月15日作成

Ver.1.03

研究課題名	JALSG 参加施設において新規に発症した全AML、全MDS、全CMML症例に対して施行された治療方法と患者側因子が5年生存率に及ぼす影響を検討する観察研究（前向き臨床観察研究）
所属（診療科等）	長崎大学病院 血液内科
研究責任者（職名）	宮崎 泰司（教授）
共同研究機関	<p>代表施設：山形大学大学院医学系研究科内科学第三講座血液・細胞治療内科学分野 氏名：横山寿行</p> <p>研究組織：Japan Adult Leukemia Study Group (JALSG) JALSG 代表 清井 仁（名古屋大学大学院医学系研究科 血液・腫瘍内科学教授）</p> <p>データセンター：特定非営利活動法人臨床研究支援機構(NPO OSCRI) センター長 斎藤明子（国立病院名古屋医療センター臨床研究センター臨床試験研究部臨床疫学研究室）</p> <p>データは代表施設のみに送付されます。本研究の共同研究機関をお知りになりたい場合は下記のお問い合わせ先までご連絡ください。</p>
研究期間	長崎大学病院長許可日～2027年3月31日
研究目的と意義	日本全国のJALSG参加施設から、急性骨髄性白血病(AML)、骨髄異形成症候群(MDS)、慢性骨髄単球性白血病(CMML)の患者さんの患者背景、治療情報の収集を行います。5年生存率を把握することに加え、抗癌剤治療内容、合併症の情報の収集を行い、統計学的手法を用いて、生存に影響を及ぼす因子について解析を行います。
研究内容	<p>●対象となる患者さん 16歳以上の急性骨髄性白血病(AML)、骨髄異形成症候群(MDS)、慢性骨髄単球性白血病(CMML)の患者さんで、長崎大学病院長許可日から、2021年9月17日の間に、当科を受診された方を対象とします。</p> <p>●利用する情報 イニシャル、生年月日、年齢、性別、発症様式、診断、身体所見、診断日、検査結果（染色体データ、血液検査、骨髄検査、遺伝子検査、輸血依存性、併存症、化学療法の内容、移植情報、治療効果、予後情報） 本研究で利用する情報についてお知りになりたい場合は下記のお問い合わせ先までご連絡ください。</p> <p>●研究方法 上記のカルテ情報を用いて、各疾患の5年生存率、治療別の寛解率および生存率、併存症と治療成績の関連についてデータ解析を行います。</p>
問い合わせ先	<p>【研究担当者】 氏名： 佐藤 信也（医師）長崎大学病院 血液内科</p>

住所：長崎市坂本1丁目7番1
号

電話：095 (819) 7380 FAX 095 (819) 7538

【ご意見、苦情に関する相談窓口】（臨床研究・診療内容に関するものは除く）

苦情相談窓口：医療相談室 095 (819) 7200

受付時間：月～金 8：30～17：00（祝・祭日を除く）